

# 哲學研究

第四十四卷 第九册

第五百十五號

昭和四十五年七月一日發行

無からの創造……………	山田
——その思想の形成——	
ブロンデルの『行動』(1893)に 於ける認識と存在の關係……………	長谷正當
水墨畫の一考察……………	山岡泰造
——郭熙の林泉高致と早春圖——	
普遍の問題……………	淺野楢英

京都大學文學部内

京都哲學會

## 京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
  - (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
  - (二) 毎年公開講演會を開く
  - (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく  
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく  
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない  
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年二、四〇〇圓（會誌十二冊分を含む）を前納する  
但し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

## 京都哲學會役員

### 委員

有池田福 石島田 井野島 上村英 大村祐 柿崎英 梶山雄 園原太 武内義 辻村久 中尾雅 長尾久 野田又 服部正 藤澤令 松尾義 武藤良 本吉一 森吉一 山崎美 湯淺田 吉田幸 岡健二 吉田幸 湯淺田 山崎美 有池田福 石島田 井野島 上村英 大村祐 柿崎英 梶山雄 園原太 武内義 辻村久 中尾雅 長尾久 野田又 服部正 藤澤令 松尾義 武藤良 本吉一 森吉一 山崎美 湯淺田 岡健二 吉田幸 湯淺田 山崎美

郎孫晶男治雄海夫明夫人郎一範郎一一昭夫勉仁祐岳

ッテルとして与えた「プラトニズム」の立場とは異なるが、構成せられるかぎり集合という普遍、つまり、抽象体を変項の値としてみとめる点で、広い意味ではやはりプラトニズムであるとも言える。Küng, G. "Ontology and the Logistic Analysis of Language" 2nd ed. 1967, p. 146. 参照。

(34) Quine, *ibid.*, (1961) pp. 17-18, p. 44.

(35) Quine, *ibid.*, (1961) pp. 10-11.

前 号 論 文 目 次		
逸脱の行為—状況理論……………中		久 郎
知覚理論における機能主義の 展開と知覚の問題……………大		羽 葵
ブロンデルの『行動(1893)』 に於ける認識と存在との関係…長		谷 正 当

次 号 論 文 予 告		
無からの創造……………山		田 晶
観念・性質・実体 —ロツクの場合……………土		屋 純 一
普遍の問題……………浅		野 檜 英
ベルグソンの形而上学と科学…筒		井 文 隆

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年二、四〇〇圓又は半年一、二〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入及び發賣に關する一切は東京都千代田區一番町一七番地三號創文社（振替口座東京九二四七二番）宛に願います  
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい（一年分又は半年分）、會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送付済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に清算します

一、會員の轉居・入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい  
一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田  
京都大學文學部内

昭和四十五年 六月二十五日印刷  
昭和四十五年 七月 一 日發行

編集兼 京 都 哲 學 會  
發行人 京 都 大 學 文 學 部 内

有 福 孝 岳  
編集代表

賣 捌 所 株式會社 創 文 社

久 保 井 理 津 男

東京都千代田區一番町一七番地  
振替口座 東京 九二四七二番  
電話東京 二六三七二〇（代表）

印 刷 所 堀 内 印 刷 所

東京都千代田區三崎町二ノ一八

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金送料共（一部、定価二五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

昭和四十五年七月二十五日發行(毎月一回)

THE JOURNAL  
OF  
PHILOSOPHICAL STUDIES  
THE TETSUGAKU KENKYU

---

---

Vol. XLIV

July, 1970

No. 9

---

---

*Creatio ex nihilo* .....Akira Yamada

— *On the formation of this idea* —

*La recherche de la connaissance et de l'être*

*dans "L'Action" (1893) de Maurice Blondel*.....Shôto Hase

*Einige Betrachtungen über die Tuschmalerei* .....Taizô Yamaoka

*The Problem of Universals* .....Narahide Asano

Published Monthly

by

**THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY**

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan